



2月16日 中学生が初の「一日消防署長」



3月6日 野田の先進的な防犯活動を海外からも視察



4月1日 障害者の試行雇用にも奨励金

7

7月6日 市民課窓口を日曜日も開設

住民サービスの向上として、収税課での市税の収納・納税相談を平成15年6月から日曜日にも開設していますが、20年7月からは市民課窓口を日曜日も開設、平日の火・木曜日は20時までとしました。

7月18日 春風館道場を“武道の殿堂”へ

「春風館道場」をキッコーマン株式会社と茂木國子氏から寄贈を受けました。今後は耐震診断や改修設計を経て、柔道、剣道、弓道など武道の中心施設としていきます。

7月31日 野田から二選手が北京パラリンピックへ

「北京パラリンピック」に挑戦する、シッティングバレーの吉田等さん（2大会連続出場）と車いすテニスの池ノ谷俊夫さん（初出場）の壮行会を市役所で開催しました。

8

8月17日 関宿あおぞら広場で昔の遊びも

関宿北部公民館と関宿地区社協の主催で、関宿あおぞら広場で、「関宿あおぞらまつり」が開催され、どじょうやウナギのつかみ取りや竹馬などの昔遊びのコーナーも人気を集めっていました。

8月30日 200人が参加して江川で試行的に米づくり

一時期、開発業者により住宅整備が計画されていた江川地区を、貴重な自然の残るビオトープとして残し、かつ自然と共生しながら減農薬、有機肥料による米作りを実施し、稲刈りを行いました。試行栽培を経て、21年度からは市民農園として一般にも貸し出します。

9

9月1日 小学生も参加して消火訓練

「防災の日」に、文化センター駐車場で野田市総合防災訓練を行いました。今年は柳沢小学校の4年生62人が参加して、バケツリレーで消火訓練にあたりました。

9月15日 太巻きずしを作りながら交流や相談も

子育てや生活上の悩みなどを抱える母子家庭を対象に、野田市母子寡婦福祉会の協力で、「ひとり親家庭情報交換事業」を北部公民館で開催しました。

10

10月1日 有機堆肥による野田の野菜のブランド化へ

農家から出るもみ殻と、酪農家の牛ふんを混ぜて作った有機堆肥を使って減化学肥料による安全・安心の野菜作りを目指しています。秋からはもみ殻粉碎施設も稼動し、堆肥作りが本格的になりました。

10月4日
～5日

リサイクル意識をみんなで高めて

各家庭で不要となった古本のリサイクルや、フリーマーケットなどを通じて、リサイクルとごみ減量への関心を高めてもらおうと、市役所で「リサイクルフェア」を開催しました。

10月10日 梅郷東駅前線と東口駅前広場を開設

梅郷駅は、平成19年12月10日の東西連絡自由通路の完成、20年1月の西口駅前広場の開設に続き、東口の駅前広場や駅前線が完成。これにより、国道16号側からの駅へアクセスや利便性が高まりました。

11

11月1日
～3・8・9日

文化・芸術活動の祭典として

市民の文化・芸術の発表の場として、野田市文化祭が今年も開催され、文化会館では主に舞台芸術が、市役所、中央公民館などの会場では、絵画や写真、工芸品、書道など、力作が並び、多くの人たちが鑑賞に訪れていました。

11月23日

紅葉した木々の下で871人が健脚競う

総合公園内を周回する「市民駅伝大会」が行われ、小学生から一般まで男女別136チーム871人が参加し、中学女子と高校男子で大会新記録が出ました。

12

12月4日
～6日

地域で学校や子どもたちを支援して

二ツ塚小学校では、地域の協力を得て、自然観察や職場体験など、さまざまな「授業」を開催していますが、これまでにサポートしていただいた授業を「学校支援写真展」として同校体育館で開催しました。

12月18日
～23日

市内全域で一斉防犯パトロール

野田市防犯組合では、犯罪のない街を目指すため、16の支部単位で「年末一斉防犯パトロール」を実施し、約1800人が参加しました。



8月17日 関宿あおぞら広場で昔の遊びも



9月1日 小学生も参加した総合防災訓練



10月10日 梅郷東駅前線と東口駅前広場を開設